

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 28 年 12 月 8 日 (2016.12.8)

【公表番号】特表 2015-535162 (P2015-535162A)
 【公表日】平成 27 年 12 月 7 日 (2015.12.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-076
 【出願番号】特願 2015-542731 (P2015-542731)
 【国際特許分類】

H 0 1 P 5/19 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 P 5/19 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 10 月 18 日 (2016.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

装置であって、

第 2 のおよび第 3 のポートに連結された第 1 のポートを持つ 3 つのポート回路を提供するための手段と、

接地に前記第 2 のおよび第 3 のポートを連結するように構成された整合するための手段とを備え、

整合するための前記手段は、

第 1 のノードと前記第 2 のポートとの間に連結された整合するための第 1 の手段と、

前記第 1 のノードと前記第 3 のポートとの間に連結された整合するための第 2 の手段

と、

前記第 1 のノードと接地との間に連結された整合するための第 3 の手段とを備え、

前記装置はさらに、

前記第 1 のおよび第 2 のポートとの間を連結するための手段としての第 1 の送信ラインと、

第 1 のおよび第 3 のポートとの間を連結するための手段としての第 2 の送信ラインとを備え、

前記第 1 の送信ライン、前記第 2 の送信ライン、整合するための前記第 1 の手段、整合するための前記第 2 の手段、および、整合するための前記第 3 の手段は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第 1 のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、装置。

【請求項 2】

前記選択された特性インピダンス値は、50 オームに設定された、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

整合するための前記第 1 の手段、整合するための前記第 2 の手段、および、整合するための前記第 3 の手段は、前記第 1 のおよび第 2 の送信ラインのサイズを調整するように構成された請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

整合するための前記第 1 の手段および整合するための前記第 2 の手段は、前記第 2 のお

よび第 3 のポートとの間の間隔を増加させるように構成された請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記第 1 の送信ライン、前記第 2 の送信ライン、整合するための前記第 1 の手段、整合するための前記第 2 の手段、および、整合するための前記第 3 の手段は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第 2 のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記選択された特性インピダンス値は、50 オームに設定された、請求項 5 に記載の装置。

【請求項 7】

前記装置は、双方向の受動的なパワー結合器 / 分配器を形成する請求項 1 に記載の装置。

【請求項 8】

前記双方向の受動的なパワー結合器 / 分配器は、トランシーバにおける使用のために構成される請求項 7 に記載の装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0039】

[0047] 開示された典型的な実施態様の説明は、任意の当業者に、本発明の製造または使用を可能にするように提供される。これらの典型的な実施態様への様々な修正は、当業者にとって容易に明らかであり、ここに定義された一般的な原理は、本発明の精神または範囲から逸脱することなく、他の実施態様にも適用されうる。したがって、本発明は、本明細書に示された典型的な実施態様に限定されるようには意図されず、本明細書に開示された原理および新規な特徴と一致する最も広い範囲を与えられることとなる。

以下に、出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C 1]

第 2 のおよび第 3 のポートに連結された第 1 のポートを持つ 3 つのポート回路と、接地に前記第 2 のおよび第 3 のポートを連結するように構成された整合回路とを備えた装置。

[C 2]

前記整合回路は、第 1 のノードと前記第 2 のポートとの間に連結された第 1 の整合回路と、前記第 1 のノードと前記第 3 のポートとの間に連結された第 2 の整合回路、および、前記第 1 のノードと接地との間に連結された第 3 の整合回路を備える C 1 に記載の装置。

[C 3]

前記第 1 のポートと前記第 2 のポートとの間に連結された第 1 の送信ラインおよび、前記第 1 のポートと前記第 3 のポートとの間に連結された第 2 の送信ラインをさらに備える、C 2 に記載の装置。

[C 4]

前記第 1 のおよび第 2 の送信ライン、および前記第 1 の、第 2 のおよび第 3 の整合回路は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第 1 のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、C 3 に記載の装置。

[C 5]

前記選択された特性インピダンス値は、50 オームに設定された C 4 に記載の装置。

[C 6]

前記第 1 の、第 2 のおよび第 3 の整合回路は、前記第 1 のおよび第 2 の送信ラインのサイズを調整するように構成された C 3 に記載の装置。

[C 7]

前記第 1 のおよび第 2 の整合回路は、前記第 2 のおよび第 3 のポートとの間の間隔を増

加させるように構成された C 2 に記載の装置。

[C 8]

前記第 1 のおよび第 2 の送信ライン、および前記第 1 の、第 2 のおよび第 3 の整合回路は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第 2 のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、C 3 に記載の装置。

[C 9]

前記選択された特性インピダンス値は、50 オームに設定された C 8 に記載の装置。

[C 10]

前記装置は、双方向の受動的なパワー結合器 / 分配器を形成する C 1 に記載の装置。

[C 11]

前記双方向の受動的なパワー結合器 / 分配器は、トランシーバにおける使用のために構成される C 10 に記載の装置。

[C 12]

第 2 のおよび第 3 のポートに連結された第 1 のポートを持つ 3 つのポート回路を提供するための手段と、接地に前記第 2 のおよび第 3 のポートを連結するように構成された整合するための手段とを備えた装置。

[C 13]

整合するための前記手段は、第 1 のノードと前記第 2 のポートとを連結するための手段と、前記第 1 のノードと前記第 3 のポートとを連結するための手段と、前記第 1 のノードに接地を連結するための手段とを備える C 12 に記載の装置。

[C 14]

前記第 1 のおよび第 2 のポートとの間に第 1 の送信ラインを連結するための手段および、第 1 のおよび第 3 のポートとの間に第 2 の送信ラインを連結するための手段をさらに備える、C 13 に記載の装置。

[C 15]

前記第 1 の送信ライン、前記第 2 の送信ライン、前記第 2 のポートを連結するための前記手段、前記第 1 のノードを連結するための前記手段、および、前記接地を連結するための前記手段は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第 1 のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、C 14 に記載の装置。

[C 16]

前記第 2 のポートを連結するための前記手段、前記第 1 のノードを連結するための前記手段、および、前記接地を連結するための前記手段は、前記第 1 のおよび第 2 の送信ラインのサイズを調整するように構成された C 14 に記載の装置。

[C 17]

前記第 2 のポートを連結するための前記手段、前記第 1 のノードを連結するための前記手段は、前記第 2 のおよび第 3 のポートとの間の間隔を増加させるように構成された C 14 に記載の装置。

[C 18]

前記第 1 の送信ライン、前記第 2 の送信ライン、前記第 2 のポートを連結するための前記手段、前記第 1 のノードを連結するための前記手段、および、前記接地を連結するための前記手段は、選択された特性インピダンス値に整合された前記第 2 のポートにおいて見られる結合されたインピダンス値を提供するように構成された、C 14 に記載の装置。

[C 19]

前記装置は、双方向の受動的なパワー結合器 / 分配器を形成する C 12 に記載の装置。

[C 20]

前記双方向の受動的なパワー結合器 / 分配器は、トランシーバにおける使用のために構成される C 19 に記載の装置。